



ますが、デンプン質の多いものを好みます。

雌のトウヨウゴキブリは、一生のうちに平均8つほどの卵鞘（卵の入ったカプセル）を産みます。環境の厳しいところでは、産卵回数は減少します。1つの卵鞘には、2個ずつ垂直に卵が並んでおり、およそ16個が入っています。卵鞘はつくられてから12時間から5日間の間に、安全で暖かく、孵化後に簡単に捕食ができるような場所を選んで置かれます。孵化するまでの期間は、42～82日で、環境により変わります。卵鞘の中で孵化したトウヨウゴキブリの幼虫は、ある程度大きくなった時点で、空気を吸い込んで体を膨らませ、その圧力で卵鞘の外皮を破り、外界へ出てきます。外界へ出て、ほんの数分のうちに空気を吐き出して、もとの大きさに戻ります。孵化後は、およそ1年かけて7回の脱皮を繰り返し、成虫になります。成虫になったからの寿命は、30～180日くらいと言われています。

MATERIAL

成虫全体。トウヨウゴキブリには、アンチハイドロ

ベンというアルカロイドが含まれているとの報告があります。

FIRST PROVING

このレメディは、トウヨウゴキブリが混入したお茶を誤って飲んでしまった喘息患者が、症状が緩和されたことがきっかけになりました（1890年）。

CLINICAL APPLICATIONS

Blatta orientalis は、喘息のレメディです。このゴキブリのように食欲旺盛で肥満し、ジメジメした雨の日に喘息が悪化する場合に考慮されます。健康を心配する傾向をもっています。

■呼吸器系

- ・喘息：多量の粘液や痰が溜まってしまい、窒息してしまう危険があるときに使用します。呼吸困難で、化膿性粘着性の黄色い痰を吐き出すことによって、楽になります。太めの人の喘息。Arsenicum albumが処方された例で、うまく効果が出なかった場合にも考慮されます。急性例には、比較的低ポテンシーのものが使われます。
- ・気管支炎：気管支炎に関連する喘息。呼吸が浅く、呼吸困難を伴います。
- ・肺結核：呼吸困難を伴う咳があります。
- ・肥満：膝の窪み部分に虚弱感があります。

MODALITY

☑ 雨、湿気、肥満

●その他のゴキブリのレメディ

- ・*Blatta americana*：このレメディは、主に腹水や水腫、浮腫、黄疸、全身疲労、排尿時の尿道痛などに使用されています。

Borax 四ホウ酸ナトリウム $\text{Na}_2\text{B}_4\text{O}_7 \cdot 10\text{H}_2\text{O}$ [不安定な地面]

Sodium borate- $\text{Na}_2\text{B}_4\text{O}_7 \cdot 10\text{H}_2\text{O}$

BACK GROUND

Boraxは、ホウ素を含有する白く無臭の粉末（ホウ砂）です。水溶液は、弱アルカリ性を示し、良好な緩衝特性、融剤特性をもっています。一般的には、酸化ホウ素と同時にナトリウムを必要とする用途（セラミ

ックス、澱粉糊、肥料、研磨剤など）に適しています。

また、ホウ砂は古くから刺激が少なく静菌作用をもつ緩和な防腐薬として、外用薬や口腔内塗布薬としても繁用されていましたが、現在ではその毒性から、使用が1%溶液として眼の洗浄・消毒に限定されていま

す。

ホウ酸化合物には細胞毒があります。ホウ酸は健康な皮膚からはほとんど吸収されませんが、熱傷や潰瘍などの皮膚損傷面、粘膜面や体腔内からは速やかに吸収されます。長期間の使用や広範囲の大量投与による、経皮毒性についての報告があります。中毒は、主に粘膜、皮膚、神経系に起こります。

急性の中毒症状としては、持続性の嘔吐や下痢、腹痛、皮膚紅斑、落屑、高熱、血圧降下、ショック、頭痛、精神錯乱、顔面筋や四肢の攣縮、痙攣などで、重症の場合は血管神経麻痺のもと昏睡に陥り死亡します（非常に稀）。

慢性中毒では、食欲不振、体重減少、嘔吐、中度の下痢、発疹、広範脱毛、痙攣、貧血などが起こります。

MIND

Borax レメディの特徴として、いくつかの感受性の強いタイプがあります。

■若齢、神経質な大人

■わずかな音に対してでも非常に敏感（とくに急な高い音）

■前に倒れたり、落ちたり、下に降りるような動作に強い恐怖を感じます（階段、抱き上げられてから下に降ろされること、エレベーター、飛行機の離着陸、船で下に揺れるときなど）。

AFFINITY

Borax は、主に皮膚、神経系、精神、消化器系（とくに口）と泌尿系の粘膜に親和性をもっています。

CLINICAL APPLICATIONS

■神経系、精神

- ・乗り物酔い：とくに飛行機の離陸時の加速に恐怖を感じます。
- ・不眠症
- ・乳幼児の食欲不振：青白い顔をしています。出生児のショックが影響しています。
- ・子供の夜の恐怖
- ・落下恐怖症
- ・頭痛：とくに午前10時頃

■泌尿生殖器系

- ・生殖器のヘルペス
- ・月経前症候群
- ・不妊症
- ・陰炎
- ・膀胱炎：膀胱の痛みを感じます。

■消化器系

- ・アフタ性口内炎：口腔粘膜全体が罹患し、容易に出血します。消化管全体に病変が広がることもあります。
- ・舌炎
- ・口唇ヘルペス
- ・下痢：果物を食べた後に起こり、腹部の痙痛をともないます。とくに若齢のケースに。

■大動物

- ・口蹄疫

MODALITY

▶ 排便後、朝、午後11時、寒い気候、患部を圧迫することなど

◀ 下に降りる動作、下に向かう動作、上に向かう動作、排便前、急な音、午前10時、寒さ、暖かい気候、湿気、果物、月経後など

RELATIONS

- ・Antidoted by：Chamomilla, Coffea
- ・Incompatible：Aceticum acidum、お酢、ワイン

注）ホウ素について

純粋なホウ素は、ダイヤモンドに次いで硬い黒味がかった色の物質で、「半金属」に分類されます。半金属というのは、金属と非金属の中間の性質をもっているもので、金属ほど電気を通さないけれど、わずかに電気を通す物質です。

純粋なホウ素のみでは天然には存在せず、ホウ砂（ $\text{Na}_2\text{B}_4\text{O}_5(\text{OH})_4 \cdot 8\text{H}_2\text{O}$ ）やホウ酸石（ $\text{B}(\text{OH})_3$ ）として産出されます。ホウ素は、同族のアルミニウムではなく、ケイ素や炭素と似た性質をもっており、水素と非常に多種にわたる化合物を形成し、それぞれ特徴をもっています。

ホウ素が、体内で不足すると骨の脱灰が進み、骨粗鬆症になりやすい傾向が見られます。そして、足腰を含む骨格が弱まるために、地面が頼りなく思えてくる傾向があります。また、この気質が幼少の頃からあると、親の体に抱きついていて、1人で地面に立とうとしない傾向もあります。